

マインドセットは自分で決める

～あなたはどんな生き方・働き方を選びますか～

2018.3.8 (木) 13:00～17:00

文京シビックホール 大ホール

入場無料

使用言語：日本語（英語同時通訳、手話通訳あり）

輝く女性（She）の周囲には必ずその輝きを信じ、サポートする存在（He）がいます。あなたはHeの存在に気づいていますか？そしてあなたもHeになれることを知っていますか？誰かのHeになること、Sheとして輝くことは自分で決められます。あなたはマインドセットをどう変えますか？

13:00 イン트로ダクション 「HeForSheが創る未来」

石川 雅恵（UN Women日本事務所長）

成澤 廣修（文京区長）

梅木 典子（PwC Japanグループ ダイバーシティ推進リーダー）

島田 由香（ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社 取締役 人事総務本部長）

13:15 基調講演

南谷 真鈴氏（七大陸最高峰日本人最年少登頂記録保持者/早稲田大学3年生）

モデレーター 島田 由香

女性だから、若いからできない？“自分の人生は自分で決める”をキーワードに、夢に向かって笑顔で挑戦を続ける南谷氏。19歳で七大陸最高峰を制覇した南谷氏のメッセージからあなたは何を感じますか？

14:00 対談 「Mindset Change – Gender & Age」

成澤 廣修氏（文京区長）

八木 洋介氏（株式会社people first 代表取締役）

モデレーター 佐々木 亮輔（PwCコンサルティング合同会社 パートナー）

“日本のおじさん”は変わらない、変えられない？自治体首長初の育休宣言をはじめ、行政という枠組みの中で変化を起こしている成澤区長、企業の中でリーダーシップを発揮し続けている八木氏に、どうぞ自身と周囲を変えてこられたのかを伺います。

14:45 ティーブレイク HeForSheへの署名

15:00 対談 「Mindset Change – Gender & Industry」

坪内 知佳氏（萩大島船団丸/株式会社GHIBLI代表）

脇 雅昭氏（総務省・よんなな会主催者）

モデレーター 梅木 典子

地方だから、古い業界だからムリ？女性で未経験ながら漁業の世界に飛び込み、新しい道を切り拓いてきた坪内氏。行政から日本を変えたいという熱い想いから、日本全国の公務員をつなぎ、確かなうねりを呼び起こしている脇氏。どのように古くからの慣習や距離を越え、変化を起こしてこられたのかを伺います。

15:45 対談 「Mindset Change – Self」

ジェレミー・ハンター氏（ドラッカー経営大学院准教授/エグゼクティブ・マインド・リーダーシップ・インスティテュート創設者・ディレクター）

高津 尚志氏（IMD北東アジア代表）

モデレーター 島田 由香

自分にはできない、自分には変えられない？セルフマネジメントの考え方とともに感情の側面からビジネスリーダーたちを導くハンター氏。経営やリーダーシップの点で無数のリサーチと実績を持つ高津氏。日米アカデミアの世界でHeForSheを体現されているお二人に、変化を起こす鍵である“自分”をテーマに対談いただきます。あなたはどのように生きることを選びますか？

16:30 クロージングスピーチ

木村 浩一郎（PwC Japanグループ代表）

フルヴィオ・グアルネリ（ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社代表取締役プレジデント & CEO）

*プログラム内容、登壇者は変更の可能性がございます。予めご了承いただきますようお願い申し上げます。



In support of

HeForShe

UN Women Solidary Movement
for Gender Equality

In the event of

国際女性デー2018

お申込・お問い合わせ

お申込ウェブサイト

<http://heforshejp-2018mar.com>



お申込締切：2018年3月5日(月)23:59

- お申込後、受講確認のメールが届きます。
- お申込完了後、受付番号が発行されますのでセミナー当日に受付にご提示ください。
- 定員800名まで先着順で受け付けます。お申込多数の場合、受付を締め切らせていただく場合がございますのでご了承ください。
- 保育希望の場合は、2/19（月）17:00までにHeForShe事務局まで電話でお申込ください。（先着順、保育対象年齢あり）

お問い合わせ：HeForShe事務局

☎0800-800-8992

受付時間 平日11:00～18:00

主催（五十音順）

PwC Japanグループ

文京区

ユニリーバ・ジャパン

UN Women日本事務所



Stand Together

What we share is more powerful than what divides us.

Take action now to create a gender equal world.

Message

日本でも多くの女性が活躍の場を広げています。しかし、その一方で、日本の男女格差は世界144カ国中114位*にとどまり、働きにくさや生きにくさを感じている女性も少なくありません。それを変えるために、私たちにはいま、何ができるのでしょうか。第2回HeForSheセミナーは、マインドセット・チェンジをテーマに、さまざまな分野で活躍するリーダーが集結。「ジェンダー平等」という言葉がなくなる未来—ジェンダーや年齢、業界や組織、地域などの“違い”に関係なく、誰もが自分らしくいきいきと生き、働ける未来への道を探ります。皆さまで一人ひとりのコミットメントやアクションが、変化を生み出し、未来を創る大きな力になります。多くの方々のご参加をお待ちしております。

HeForShe

HeForSheは、UN Women（ジェンダー平等と女性のエンパワーメントのための国連機関）による、ジェンダー平等のための連帯ムーブメントです**。男性を含む世界中のすべての人がジェンダー平等の実現のために参加し、変革の主体となれるよう、体系的なアプローチとそのためのプラットフォームを提供しています。

2014年9月20日に潘基文国連事務総長（当時）とエマ・ワトソンUN Women親善大使により発表されて以来、各国首脳やCEO、世界的な有名人、そしてあらゆる階層の人々を含む世界中のたくさんの賛同者がHeForSheに署名しました。2016年1月には、すべての人々の参加とジェンダー平等に向けた多様な取り組みを求める声に応じてHeForSheムーブメントのリニューアルが発表され、すべての人々があるのまの自分で、自分の表現したい方法で署名できるようになりました。2018年1月現在、世界中で160万人以上（日本でも5,100人以上）がHeForSheムーブメントに署名しています。

HeForSheへの署名方法はこちらから

<http://japan.unwomen.org/ja/news-and-events/in-focus/heforshe/commitment>

IMPACT 10×10×10



Bob Moritz
PwC International
Ltd. 会長



Paul Polman
ユニリーバ
グローバルCEO

IMPACT10x10x10は、各国首脳10名、世界的企業のCEO10名および大学学長10名をIMPACT Championとして選び、トップからジェンダー平等に向けて変革を促すことを目指して2015年に立ち上げられたプログラムです。これら10の政府、企業、大学の指導者は、高い倫理観、公共

サービスの卓越性、世界規模の活動、変革推進のために自らの影響力を行使する意志などが評価されて選出されています。IMPACT Championは、国政、企業、大学、レベルにおいて、ジェンダー平等を各組織の優先課題とし、大胆かつ革新的な3つのコミットメントを策定し、組織の内外で真の変革に取り組んでいます。PwCとユニリーバは、IMPACT 10×10×10の10企業のうちの2社です。

* 世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書 2017」より。

** ジェンダーとは、ある時代のある社会が、そこに所属する男性・女性にとって「ふさわしい」とする役割、行動、性質など、生物学的な性差に付加された社会的・文化的な性差のことです。

アクセス

- 文京シビックホール（大ホール）
〒112-0003 文京区春日1-16-21
- 東京メトロ丸ノ内線・南北線後楽園駅
【5番出口より直結】
- 都営地下鉄三田線・大江戸線春日駅
【連絡通路にて直結】
- JR中央・総武線水道橋駅
【徒歩約10分】



マインドセットは自分で決める

～あなたはどんな生き方・働き方を選びますか～

Speakers & Panelists



HeForShe

イントロダクション「HeForSheが創る未来」



石川 雅恵

UN Women日本事務所長

神戸大学大学院国際協力研究科法学修士取得後、日本政府国連代表部専門調査員として、女性の人権問題を担当。その後UNICEFで子供の性的搾取撲滅に取り組む。2003年よりUNFPAで資金調達官として勤務。その間、組織内短期赴任制度を利用しシエラレオネ国事務所にて所長補佐、アジア地域事務所にて資金調達顧問を務める。2017年10月から現職。



成澤 廣修

文京区長

1966年生まれ、文京区本郷出身。明治大学公共政策大学院修了。1991年、当時全国最年少の25歳で文京区議会議員に初当選。区議を4期務めた後、2007年4月に区長に初当選（現在3期目）。2010年4月、地方自治体首長初の育児休暇を2週間取得し、話題となった。現在、東京都の男女平等参画審議会や子供・子育て会議などの委員、WAW! 2016よりアドバイザーを務める。



梅木 典子

PwC Japanグループダイバーシティ推進リーダー

1995年公認会計士登録。SEC 登録企業の連結財務諸表監査（米国基準）、金融機関の財務諸表監査に数多く従事。2009年から財務報告アドバイザー一部にて金融機関向けにアドバイザー業務を提供。日本公認会計士協会の女性活躍促進協議会の専門委員長、広報委員会の委員長を務める。2011年よりPwC Japanグループのダイバーシティ推進リーダーを務める。



島田 由香

ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社 取締役 人事総務本部長

慶応義塾大学卒業後、株式会社パソナに入社。米国コロンビア大学大学院修了。日本GE株式会社を経て2008年ユニリーバに入社。HRパートナー、リーダーシップ開発マネジャー等を経験。2014年より現職。米国NLP協会マスタープラクティショナー、マインドフルネスNLP®トレーナー。日本の人事部HRアワード2016 個人の部 最優秀賞受賞。

基調講演



南谷 真鈴氏

七大陸最高峰日本人最年少登頂記録保持者 / 早稲田大学3年生

1996年12月生まれ。2016年5月23日にエベレストに登頂し日本人最年少記録を更新、そして2016年7月4日にデナリに登頂したことで七大陸最高峰（セブンサミッツ）の日本人最年少記録を更新。2017年4月13日に北極点に到達し、「エクスプローラーズ・グランドスラム」達成の世界最年少記録を樹立、ギネス世界記録保持者。

対談「Mindset Change - Gender & Age」



佐々木 亮輔（モデレーター）

PwCコンサルティング合同会社 パートナー

多国籍企業の組織変革マネジメントを専門領域として、組織再編を伴う業務改革、チェンジマネジメント、タレントマネジメントや組織カルチャー改革など国内外の様々な変革プロジェクトをリード。シンガポールとニューヨークでの駐在経験があり、日本だけでなく、アジアや欧米のベストプラクティスに精通。タレントマネジメントやチェンジマネジメント、働き方改革に関する講演やビジネス誌への執筆多数。



八木 洋介氏

株式会社people first 代表取締役

日本鋼管株式会社（現JFEスチール株式会社）を経て1999年、GE横河メディカルシステム株式会社に入社。2002年より日本GE株式会社取締役。2012年株式会社住生活グループ（現 株式会社LIXILグループ）執行役副社長 人事・総務担当。2017年、株式会社people firstを設立し現職。株式会社ICMG取締役。経済同友会幹事 新産業革命、規制・法制改革委員会副委員長。

対談 「Mindset Change – Gender & Industry」



坪内 知佳氏

萩大島船団丸/株式会社GHIBLI代表

1986年福井県生まれ。2010年10月に知見のなかった漁業の世界に飛び込み、2011年、約60人の漁業者をまとめ、萩大島船団丸を設立し代表に就任。農林水産省に6次産業化の認定を申請し、2014年4月、法人化を果たす(株式会社GHIBLI)。漁師集団とともに、船団を「家業」から「企業」にするため、日夜奮闘している。著書:「荒くれ漁師を束ねる力」。(朝日新聞出版)



脇 雅昭氏

総務省・よんなな会主催者

1982年生まれ、宮崎県出身。2008年に総務省に入省。現在は神奈川県庁に出向し、市町村の抱える課題解決等に取り組む。47都道府県の地方自治体職員と国家公務員が集まる「よんなな会」を主催。民間企業の経営層はじめ国、自治体の公務員など「誰かのために何かできる」セクターを超えた仲間づくりを進めている。

対談 「Mindset Change – Self」



ジェレミー・ハンター氏

エグゼクティブ・マインド・リーダーシップ・インスティテュート創設者・ディレクター/
ドロッカー経営大学院准教授

10年以上にわたり、大きな変化やチャレンジに直面したリーダーが、人間らしく在りつつ、自身を成長させられるよう支援。「自分を管理できなければ人を管理することはできない」というドロッカーの主張に基づき、エグゼクティブを対象に、厳しい変革を促す教育プログラム「エグゼクティブ・マインド」を開発・提供。曽祖父は相撲の力士。



高津 尚志氏

スイスのビジネススクール・IMD
北東アジア代表

興銀、BCG、リクルートを経て現職。一貫して日本企業の国際展開を支援。IMDでは日本企業のグローバル幹部育成に貢献。IMDの知見を様々な形で紹介、日本のリーダー層との議論を重ねる。女性活躍推進では、世界的権威、ギンカトゲルIMD教授の来日、関係者との対話を実現、著書『女性が管理職になったら読む本―「キャリア」と「自分らしさ」を両立させる方法』の刊行を実現。同教授によるIMDの女性リーダー育成研修「Strategies for Leadership」には、これまで約25名の日本女性に参加。

クロージングスピーチ



木村 浩一郎

PwC Japanグループ代表

1986年青山監査法人入所。2006年設立のあらた監査法人(現 PwCあらた有限責任監査法人)で、2009年に執行役(アシュアランス担当)に就任し、PwC Global Assurance Leadership Teamに参加。2012年からあらた監査法人の代表執行役、2016年7月からはPwC Japanグループ代表。内閣府「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言にPwC Japanリーダーとして参画。



フルヴィオ・グアルネリ

ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社 代表取締役 プレジデント& CEO

1997年ユニリーバ・イタリア入社。2005年マーケティングダイレクター・オーラル&ハウスホールドケアに就任。その後、ユニリーバ・サウスセントラル・ヨーロッパ(在ルーマニア)にてマーケティングダイレクター、ユニリーバRUB(在ロシア)にて、ヴァイスプレジデント マーケティングホーム&パーソナルケアに就任。2014年8月より現職。